

# 清川歴史公園かわら版

発行所 清川歴史公園  
管理運営委員会  
連絡先 立川市商工観光課  
立川地域観光振興係

清川歴史公園管理運営委員会では、食堂・売店・ガイドなどに協力いただける方、一緒に地域を盛り上げていただける方を募集しています。役場商工観光課までぜひお声がけください。  
連絡先 〇二三四一五六二二二三

## 写真で振り返る清川の歴史

清河八郎は、文久三年(一八六三)幕府へ献策して京都での將軍警護を目的とした「浪士組」を結成し京都に上洛、朝廷より江戸での「攘夷」決行の命を受け東下。八郎は横浜の外国人居住地域襲撃計画を進めるが露見、幕府の刺客によって江戸麻布一ノ橋付近で暗殺されました。  
浪士組はその後「新徴組」と名称を変え庄内藩に預けられ、江戸市中の見回り・庄内藩での戊辰戦争で庄内藩の精鋭部隊として活躍しました。

# 川口番所・船見番所建築中！

## 「清川歴史公園構想」を元に、「歴史の里」まちづくり進行中



庄内藩清川関所(川口番所等) 完成イメージ図

江戸時代から明治初期までに河岸と関所のある宿場として栄えた清川。庄内藩清川関所(川口番所・船見番所等)、御茶屋(本陣・御殿)、大庄屋敷などがあり明治初年には十三軒の旅館もありました。御所皇子神社を經由して、出羽三山登拝の人も年間三万人を超えたと伝えられています。今回、清川歴史公園整備基本計画の第一期整備で



「船見番所」の土台が現れました

は、関所構えを復元し、地域の歴史的価値を更に高めるとともに関係資料の保存伝承を図ります。最上川を往来する荷物の監視目的で設置された「船見番所」も復元され、完成後はその高さから最上川を見ることができそうです。来年三月の完成を目指して現在建設作業を進めています。これらの施設の管理や運用については、地域の方々を中心に構成された「清



「川口番所」には屋根がかかりました

川歴史公園管理運営委員会」で検討しています。十月二十二日に開催された委員会では、展示品企画部会、食堂・売店部会、観光案内部会に分かれてそれぞれ検討を行い、今後も話し合いを重ねていきます。  
整備にあたり、建築使用木材の約七〇%分に相当する杉の木を清川報恩会様よりご寄附いただきました。心より感謝申し上げます。



清河八郎没後50年祭 明治45年(1912)5月30日  
清川小学校前に勢揃いした清川学校同窓会による浪士組の仮装模様

# 清川歴史公園を、今、なぜ整備するのか？

清川歴史公園の整備目的

いしずえ  
礎

清川地区振興協議会で策定した清川歴史公園基本構想の具現化のスタート  
構想3期計画のうち町で第1期の計画策定と整備の実施 → 今後につなげていく礎

観光

関所の復元により歴史の里清川のPRを図り、観光交流人口の拡大につなげる  
目標：現状H27年7,200人、5年後30,000人、10年後50,000人

活性化

街歩きや歴史散策等で神社・仏閣、商店等の活性化を図る

街並み

「歴史の里清川」として風格と魅力的な街並みづくり

入口

立谷沢(タチラボ、北月山荘)、月山、狩川(道の駅しょうない)・余目への入口  
⇒ 点(施設)から線(ルート)へ

好機

日本遺産認定(出羽三山生まれかわりの旅「構成文化財」、明治維新150年記念事業、清河八郎大河ドラマ誘致プロジェクト、北楯大堰の世界かんがい施設遺産登録などの好機を生かすチャンス



## 歴史資料で見る 清川関所

『立川町の歴史と文化』一九六一年立川町出版)には、「清川は、昔からの最上川交通の要路で、最上義光時代にも関所を置かれたが、酒井藩でもここに関所を設けて藩に出入する人を厳重に調べたのである。(中略)関所は、図にあるように中央に巾九尺の関門がある。その左右両側に柵をめぐらし、その左側に番所があった。番所の中央の部屋は面番といい、その右室は上役の役所、左室は下役の役所である。上役は上番といって家中から一人勤務である。清河八郎の少年時代、経書を習ったという関吏の畑田安右エ門は、この上番であった。下役は下番といひ給人二人の勤務で、その外に下番の命によって日夜の警戒の任に当る者が村から一人使われていた。」とあります。復元関所は清川歴史の里めぐりの拠点になります。

## 明治維新150年記念事業フォーラム



明治維新一五〇年記念事業として、フォーラム「清河八郎はどんな人!」が十一月十日(土)余目の「響ホール」で十一月(日)清川の「清川公民館」で開催されます。清川会場は既に事前申込で定員に達していますが、十日(土)の余目会場はまだ席に余裕があります。入場無料※プレミアム弁当と書籍の予約販売は終了しました。  
明治維新の魁、清河八郎や明治維新史を研究している著名な先生方をお招きし、記念講演やパネルディスカッションを行うほか、アトラクションとして「上山藩鼓笛楽」の公演、「戊辰戦争を戦った女たち」の紙講話や紙芝居、琵琶語りと、魅力いっぱいの内容です。多くの方から参加していただき、八郎に対する興味、関心を高めてもらい、理解を深めていただければと思います。清川歴史公園の魅力のひとつは、郷土の偉人「清河八郎」です。皆で盛り上げましょう。詳しくは清川公民館へお問い合わせください。